

## 議会報告会 報告書

地域名	関宮地区		
年月日	平成 22 年 10 月 19 日 (火)	会場名	関宮エイドホール
開始時間	午後 7 時 30 分	終了時間	午後 9 時 00 分
参加数	男 14 人	女 0 人	合計 14 人
班 長	竹浦昭男	司会者	竹浦昭男
報告者	勝地恒久、寺田耕司、竹浦昭男	書記	全 員
班員名	竹浦昭男、勝地恒久、寺田耕司、圓山浩平		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>① 当局と議会がギクシャクしている。その例が島倉千代子コンサート。明延だけの話で一つの議案なら否決ではないか。</p> <p>② 水ノ山国際スキー場の決算で道路整備などの事業意見は予算の時にいうべきだ。</p> <p>③ 鳥獣害対策への決算意見もある。里山整備への取り組みで県予算を獲ってくることを真剣にやってもらいたい。電気柵の補助や捕獲予算を増やして欲しい。</p> <p>④ ドクターカーで医療行為が始まったときに脳死状態も有り得る。消防救急救命士の技術をもっと磨いて八鹿病院に搬送することがいいのではないか。</p> <p>⑤ 但馬空港にいつまでも財源をつぎ込むのは無駄ではないか。東京直行便は市の利益につながるのか。</p> <p>⑥ 入札の最低制限価格を再検討すべきという意見は、当局に投げかけただけか。</p> <p>⑦ 有害鳥獣で香美町では個人でも電気柵が 5 割補助で設置できる。緑税の一部でも使い、広い範囲ばかりでもなく飛び地で個人でもできるよう考えて欲しい。</p>	<p>① 報告に対する質疑にしていきたい。</p> <p>② 意見としていただいしておく。</p> <p>③ 県民緑税を原資として県補助をもらっている。税の継続を県も決定したので補助の要求をしていく。有害鳥獣の捕獲、駆除は強く訴えていく。</p> <p>④ 県、豊岡病院、但馬各医師会で考えられた。医師の介入を早くするには現状ではベストだと説明を受けてきた。議会としてそれ以上の提案をするには至っていない。</p> <p>⑤ 議会の中での議論はなされていない。合併から 10 年後には合併特例債がなくなることも影響する。市長は直行便をと。</p> <p>⑥ 議会としての具体案を提言したものではない。</p> <p>⑦ 意見を当局に伝え努力を促す。</p>	
意見交換会での質疑	<p>① 議会運営で休憩、再会が非常に多い。出来るだけなくしてストレートで通していただきたい。</p> <p>② 議会質問はどう決めているのか、質問しない議員もいる。</p>	<p>① 休憩は必要。</p> <p>② 意見は全議員に報告する。質問人数は決まっているものではなく、通告で質問できる。</p>	
その他(提言)			
備考			

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 22 年 10 月 25 日

報告者 3班 班長 竹浦昭男

